

# 新日本クオリティ マイスター制度の構築・運用

—優良職長手当支給制度—

## 1. 名称 「新日本クオリティ マイスター制度」

## 2. マイスター制度の導入目的

近年の建設業において、技能労働者の高齢化が顕著化する中、若年層の就労離れが問題となっており、若年層の入職促進や技能労働者の士気高揚、処遇改善が必要となっている。

当該制度は、技能労働者や職長の目標となる「活き活きと働く優秀な職長」をマイスターに認定し、処遇改善を行うことで、優良職長の当社現場への定着を図り、品質向上を推進することを目的とする。

又、技能労働者における品質、技術、安全衛生、環境、生産性向上における能力を向上する取り組みを協力会社とともに、品質の向上を推進していくことを目的とした制度である。

（※職長：協力会社の社員で、作業所で部下の作業員を直接指揮・監督し、作業の安全を確保するとともに、作業の遂行に責任を持つ、第一線の監督者のこと）

## 3. 認定対象者

マイスター認定対象者は新日本建設協会会員及びその協力会社の「工事現場施工に関わる職長」とする。

## 4. 認定の対象職種

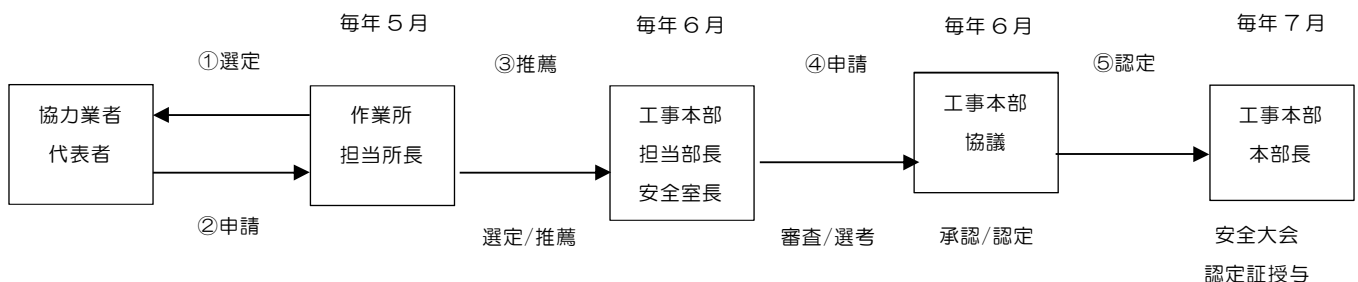
- とび・土工事、型枠大工工事、鉄筋工事、鉄骨工事、左官工事、電気工事、設備工事
- 仕上工事（外装、内装、サッシ、タイル、ガラス、ほか）、外構工事他

## 5. 申請資格要件

- マイスターの申請資格要件は、下記の資格、就労実績、年齢、資質を有する者とする。

資格	＊下記のいずれかの資格を有する者 ・「職長教育修了者」の資格を所有する者 ・対象職種に対する「1級・2級技能士」資格を有する者 ・1級・2級建築・土木・造園・管工事・電気施工管理技士の資格を有する者 ・1級・2級建設機械施工技士の資格を有する者
就労実績	＊新日本建設の作業所における就労実績が必要 ＊当社現場経験3年以上であること
年齢	＊原則として、65歳未満
資質	＊品質の確保・向上、災害防止活動、職場環境改善、環境保全活動、生産性向上に積極的に協力し、作業指揮・監督の能力が高く、実績・貢献度・資質など総合的に優秀な者

## 6. 認定フロー



	認定フロー	所属	責任者	実施事項
①	選定	作業所	担当所長	・担当所長は、マイスター認定者を選定し、協力会社に申請させる。
②	申請	協力会社	代表者	・協力会社の代表者は、マイスター認定対象者を作業所の担当所長へ申請する。
③	推薦	作業所	担当所長	・担当所長は、選定した申請書を担当部長へ提出し、推薦する。
④	審査・選考	工事本部	担当部長 安全室長	・担当部長は、安全室長と共に認定対象者の審査・選考を行い、工事本部長に申請する。
⑤	承認・認定 保管	工事本部	本部長	・工事本部長（副本部長）は、担当部長の申請に対して、承認・認定をする。 ・認定されたマイスターの申請書は、「認定者リスト」として工務部で保管する。

## 7. マイスター認定人数

- ・2015年制度導入に際しては、当社との取引割合、完成工事高等を勘案して、20名の認定を目安とする。

## 8. マイスター手当の支給フロー

- ・マイスター認定者には、当社の作業所での就労に対し、「日額¥2,000/人日」を支給する。

支払フロー	所属	責任者	実施事項
請求書の提出	協力会社	代表者	・マイスター認定者所属協力会社の代表者は、「マイスター就労管理表」を添付した請求書（マイスター手当として明示）を月次で当社作業所の担当所長へ提出する。
認定者の就労査定	作業所	担当所長	・担当所長は、作業所の「日常就労表」で就労履歴と照合し、支給額の正当性を確認した上、担当部長へ請求書を提出する。
支払確認	工事本部	担当部長	・担当部長は、通常の請求書支払処理に準拠して、当社から協力会社（1次業者）にマイスター手当を支払うことを、請求内容から確認する。 尚、マイスター手当額は、「実行予算/一般管理費」にて負担するものとし、別途定める振替先コードを定め、処理する。
請求書の受付	工務部	担当者	・工務部担当者は、「マイスター認定者リスト」と照合して整合性を確認する。
支払承認	工事本部	本部長	・工事本部長（副本部長）は、担当部長・工務部の確認後、支払の承認をする。
手当支給	協力会社	代表者	・マイスター認定者所属協力会社の代表者は、給与支給時にマイスター制度の主旨を理解し、マイスター認定者に手当を付加して給与を支給する。 ・マイスター認定者が2次業者に所属する場合、1事業者が2次業者へ支払う運用とする。 ・マイスター認定者は、手当が支給された「受領書」を作業所の担当所長に提出する。

## 9. マイスター認定者：「専用マイスターヘルメット」の使用

- ・当社のマイスター認定者は、当社作業所で職長として従事する際、「専用マイスターヘルメット」を着用し、他の作業者の模範となる行動をとるものとする。

## 10. マイスターの任期、認定・任免手続き

任期	*任期は1年間（8月1日～7月31日）
更新・新規手続き 認定証等の授与	*毎年7月までに更新・新規手続きを行い、7月の「安全大会」に認定証・専用マイスターヘルメットをマイスター認定者所属協力会社へ授与する。
認定の取り消し等	*マイスター認定者本人又はその指揮管理にある作業員が重大な災害、工事事故、不誠実な施工、就労日数不足、法令違反等の問題を引き起こした場合、主管部署の担当部長は、工事本部長と協議の上、マイスターの認定を取り消すことができるものとする。

### 1 1. マイスター制度の運用開始時期

\*2015年8月1日から運用を開始する。

運用フロー	時期	責任者	実施事項
選定・申請	5月	担当所長	・マイスター認定者の選定及び更新の申請
審査・選考	6月	担当部長・安全室長	・マイスター認定者の審査・選考・更新の選定
承認・更新の決定	6月	本部長	・マイスター認定者の承認・更新の決定
認定証の授与	7月	本部長	・7月の安全大会で、マイスター認定者へ認定証を授与する
運用開始	8月	担当部長・所長	・各作業所でマイスター認定制度の運用開始

### 1 2. 主管部署・マイスター認定者の管理

・「新日本クオリティ マイスター認定制度」の主管部署は、工事本部/生産管理本部 工務部とする。工務部は、「マイスター認定者リスト」のデータベースを作成、管理、維持する。データベースは、社内ファイルサーバー、工事本部シェアステージで公開する。

### 1 3. マイスター制度の運用文書

運用フロー	運用文書	運用者
選定・申請	「マイスター認定者 申請書」 「資格要件・実務経験証明書」	協力会社
推薦・審査・選考・承認・更新の決定	「マイスター認定者 推薦/申請書」	担当所長

## 新日本クオリティ マイスター認定者 申請書

新日本建設株式会社 御中

私は、新日本クオリティ マイスター認定者として、資格要件を満たしている  
ので、申請致します。

顔写真  
タテ 30×24mm  
1 枚貼付  
裏面氏名記入

**対象職種**

対象職種	〇〇工事
------	------

**A 申請者**

フリガナ		生年月日	昭和・平成 年 月 日
申請者 氏名	〇〇 〇〇 印	年齢	〇〇 歳
		性別	男 ・ 女
		本籍地	〇〇 県
住所	(〒 - ) 住所	TEL	
		FAX	
		Eメール	
所属 会社名	フリガナ	建設業許可番号	
		雇用保険加入の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		主な業種	
		常用労働者数	
会社住所	(〒 - ) 住所	TEL	
		FAX	
		Eメール	
代表者 氏名	フリガナ 〇〇 〇〇 印	役職名	

**B 申請資格要件**

(記号：該当する□の項目が申請基準を満たしている部位：レ点又は■でチェックを記載)

申請要件	申請基準	該当
資格	*下記のいずれかの資格を有する者 ・「職長教育修了者」の資格を所有する者 ・対象職種に対する「1級・2級技能士」資格を有する者 ・1級・2級建築・土木・造園・管工事・電気施工管理技士の資格を有する者 ・1級・2級建設機械施工技士の資格を有する者	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
就労実績	*新日本建設の作業所における就労実績が必要 *当社現場経験3年以上であること	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
年齢	*原則として、65歳未満	<input type="checkbox"/>
資質	*品質の確保・向上、災害防止活動、職場環境改善、環境保全活動、生産性向上に積極的に協力し、作業指揮・監督の能力が高く、実績・貢献度・資質など総合的に優秀な者	<input type="checkbox"/>

## 資格要件・実務経験証明書

対象職種

対象職種	〇〇工事
------	------

上記の対象職種に関わる申請者の資格要件、実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

証明者

会社名： 〇〇組 会社印  
 所在地：  
 役職： 代表取締役  
 氏名： 〇〇 〇〇 代表者印

申請者氏名		証明者との関係	事業主 又は ( )
申請者の住所		生年月日	
申請者の電話番号		使用者の名称	〇〇組

A 資格基準

(下記のいずれかの資格を有するもの)

資格種類	資格番号	資格取得日
職長教育終了証	第 号	S・H 年 月 日
1級又は2級技能士 (業種： )		
1級又は2級施工管理技士 建築・土木・造園・管工事・電気工事他		
1級又は2級建設機械施工技士		

\*資格証明添付書類：上記の資格者証のコピー（写し）を貼付すること

B 実務経験年数（新日本建設の実務経験）

職長欄	実務経験内容（工事名）	作業内容	実務経験年数（ 年 ヶ月）
例：鳶工	〇〇共同ビル新築工事	現場施工	H09年09月～H10年08月（1・0）
例：職長	〇〇プロジェクト計画新築工事	現場施工	H11年09月～H13年06月（1・10）
			H 年 月～H 年 月（・ ）
			H 年 月～H 年 月（・ ）
			H 年 月～H 年 月（・ ）
			H 年 月～H 年 月（・ ）
			H 年 月～H 年 月（・ ）
			H 年 月～H 年 月（・ ）
備考： 実務経験年数は、当社の現場経験年数3年以上であること。		合計：〇年 〇月 (職長経験 〇年 〇月)	